

自然に恵まれ「人と人との豊かな生活」がそこにある

あなたとわたしの
ふれあい市



JAひろしま ふれあい市安芸津店

東広島市安芸津町風早647番地8

ふれあい市は、『農業者の所得増大』『農業生産の拡大』『地域の活性化』を基本目標とし、地産地消に取り組んでいます。



11月の
おすすめ



すき焼き、おでん、キムチ鍋、ちゃんこ鍋、寄せ鍋など。
鍋には色んな種類があってどれも美味しいですよ！
ふれあい市では、鍋に欠かせない食材をそろえて
みなさまのお越しをお待ちしております♪

白菜



キャベツ

みかん



じゃがいも

11月下旬から～



出荷会員募集中

自慢の農産物を出荷してみませんか？
興味のある方は下記の連絡先までお問い合わせください。

☎0846-46-1166

ふれあい市安芸津店 担当：松本まで



※写真はイメージです。

Information お知らせ

「ブドウ塾」令和7年生募集！

芸南地域営農経済センターでは、ブドウ栽培に興味があり、基礎知識や栽培技術を習得されたい方向けに、座学・園地実習を併せた「ブドウ塾」を開講します。

- 開催時期 令和7年1月～令和7年10月
- 実習場所 安芸津町内のほ場
- 講義内容 栽培管理（せん定・新梢管理・摘粒・袋かけ・防除・施肥など）
- 募集人員 10名程度（応募者多数の場合は選考させていただきます）
- 応募方法 所定の申込書に必要事項をご記入し、安芸津アグリセンターへご提出ください。
- 申込期限 令和6年12月6日（金）午後5時



お問い合わせ先

安芸津アグリセンター（担当：久保・栗木）

東広島市安芸津町風早647-8 ☎0846-45-0488



水稲 11月

土づくりをする時期となります

冬場の土づくりは稲の生育に大きく影響するので、有機物の補給、土壌改良剤の施用を行ない耕起しておきましょう。

- ①有機物(10a当り)次のいずれかを1t施用しましょう。
 - ・牛ふん堆肥
 - ・豊穡2号
 - ・こだわり健康
- ②土壌改良剤は水田の状態によって使い分けて施用しましょう。
 - 病気が多い水田では茎葉を強化し、病害耐性を高める「ケイ酸」を、根腐れが多い水田では根の発根強化に有効とされる「鉄分」を含む資材を施用してください。

水稲 問 安浦店
TEL 0823-84-2049
担当 桑原 伸明

野菜 11月

馬鈴しよの病害虫防除と収穫貯蔵の管理

生育後半となりますが、近年は温暖化の影響で病害虫の発生が多いです。また、今作は前半が少雨であったため、害虫に注意が必要です。収穫前はガの防除を徹底しましょう。

- アブラムシ・疫病防除
- アトマイヤー水和剤(劇) 1,000倍液 (収穫14日前まで、使用回数2回以内)
- フオリオゴールド 1,000倍液 (収穫7日前まで、使用回数3回以内)
- 前記2剤を散布します。
- 収穫前の防除例
- アオムシ・ヨトウムシ 4,000倍液 (収穫7日前まで、使用回数3回以内)
- ベネビアOD

ケイ酸・鉄分・石灰・苦土・マンガンとバランス良い改良資材 60kg(3袋)
高濃度でバランス良い改良資材。散布量を減らせる省力タイプ
その他 20kg(1袋)
石灰窒素
年内に生ワラの上に散布。腐敗と微生物の増加を促進
アグリ革命 2kg(1袋)
酵素資材で、土壌環境に影響されることなく浮きワラ、ガス沸きを減少させる)

生産工程管理日誌は必ず提出しましょう!

生産工程管理日誌は次期作の栽培計画に利用できるほか、事故から生産者や消費者を守る大事な記録です。農業使用には細心の注意を払い、正確な記入提出をお願いします。

野菜 問 営農経済課
TEL 0846-45-3360
担当 久保 勝義

果樹 12月

柑橘

普通温州みかんの採取時期となります。果実の状態をしっかりと見極め、浮皮・クラッキング(果梗部のひび割れ)等に注意し、発生に注意して採取しましょう。また腐敗防止剤を散布する際には、展着剤アヒオンE1、000倍液を混用しましょう。

浮皮に注意!! 成りの多い樹・園地

2回に分けて採取しましょう。
8分着色以上の外成り果を先に採取し、次に残果を一括採取しましょう。採取後は、8分着色以上・7分着色以下・加工原料の3区分に分けましょう。

成りの少ない樹・園地

12月中旬までに採取し、採取後は8分着色以上・7分着色以下・加工原料の3区分に分けましょう。
採取後の予備は充分に!!
8分着色以上の果実は、ムシロ・シートを掛け軽く発汗させた後(2〜3日)に覆いをかけてから十分に風を通し、果実をにぎって音のしない程度まで予備

ジャガイモガ・疫病防除
ランネット45DF(劇) 1,000倍液 (収穫7日前まで、使用回数5回以内)
ベトファイター顆粒水和剤 2,000倍液 (収穫7日前まで、使用回数4回以内)
前記2剤を散布します。

タマネギ

タマネギの定植準備について

堆肥(200kg)、よりのん(6kg)を定植1カ月前には施用して耕起をしましょう。苦土石灰(粒)等の石灰資材(12kg)は同時に施用できますが、可能なら約2週間前に施用しましょう。

元肥の施用例 (1a100m当り) 固形35号(8kg)を基肥として定植1週間前、10日前までに施用します。また、タマネギならこれで1発!JAの肥料(10kg)を基肥にすると追肥は不要です。(多雨の年は追肥が要る場合があります)

定植前の病害虫と雑草予防例 (1a当り)
定植前・害虫予防としてタイアジソン粒剤5を300〜600g土壌混和し、土壌表面に散布します。(散布後に土壌

びわ

摘房・摘蕾の実施

今年産は全体的に花が多いので、摘房を実施しましょう!
着花(果過多)による樹勢衰弱防止と結実促進・大果生産を行うには、摘房↓摘蕾↓摘果という一連の作業を袋掛け時期(4月)までに実施する必要があります。摘房・摘蕾は同時進行で実施しますが、枝数の6割程度の充実の良い果房を残します。(目安:2枝につき1花房残す程度)

摘蕾は、残した花房の下3段の花こうを残して上部を除く。その中から大きくて充実しているものを2段を残し、1段は取り除くようにしましょう。

果実腐敗病(芯ぐされ)・灰班病防除
12月中旬〜下旬(開花時期)に、トッブジンM水和剤1,000倍液の散布を実施しましょう。

11月の野菜作付情報

安芸津アグリセンターでは、直売所などJA出荷者の支援として、128穴セルトレイでの野菜苗の生産・供給を行なっています。数に限りがありますので、お早目にお問い合わせ頂ぎぜひご利用ください。



128穴セルトレイ (商品例) プロッコリー苗

今月の供給品目

品目名	品種名	販売予定	収穫予定
キャベツ	春波・YR春空・初恋	11月下旬~	4月中旬~

※在庫・価格等詳細については随時お問い合わせください。
※特注品についても相談の上、対応致します。

果樹 問 安芸津アグリセンター
TEL 0846-45-0488
担当 広果 連駐在 技術員 栗木 富生

農業使用の注意点
・使用者自身の安全のため、農業の製品ラベルに従った保護具を着用しましょう。
・環境への安全のため、周辺住民や農家に配慮し、農薬が飛散してかからないように注意しましょう。
・作物の残留農薬が問題となつていますが、農薬の製品ラベルに従い、決められた作物種、使用量、使用時期、使用回数などを確実に守れば基準値を超えることはありません。

さつまいも

剪定を行なう時期となります。(剪定期の目安:落葉後〜2月末まで)

馬鈴しよの生産者のみなさまへ
ウイルス病が多発しています。感病源のアップラムシを防除しないと、産地全体の大規模な減収に繋がります。畑に残ったイモが感染源となるため、発芽したら早めの除去が必要です。種は連作せず、健全な製品を購入しましょう。また、種の切断時に感染する事もあります。包丁は必ず殺菌しましょう。

病害虫防除について
日中も十分に温度が下がらない時は害虫の発生が続きます。
害虫防除(例)
ハスモンヨトウ・コナガ・アオムシ
フレバソフフロアブル 2,000倍液 (収穫前日まで、使用回数3回以内)
グレイシア乳剤 2,000倍液 (収穫7日前まで、使用回数2回以内)
のいずれかを散布してください。
また、湿度が高く、低温になると病害の発生にも注意が必要です。

白色疫病・べと病予防(例)
プロポーズ顆粒水和剤 1,000倍液 (収穫21日前まで、使用回数2回以内)
アミスター20フロアブル 2,000倍液 (収穫前日まで、使用回数3回以内)
のいずれかを散布してください。

を耕すと効果が失われるので、畝立て後に散布します)
畝立て・定植
畝幅135cmの平畝、株間10cmの4条植えを基準とします。
1a当り苗の目安本数は2,000〜3,000本となります。
植え付けは2〜3cmの深さで成長点を埋めないように定植をしましょう。
ハクサイ・キャベツ・ブロッコリー
病害虫防除について
日中も十分に温度が下がらない時は害虫の発生が続きます。

農業用廃プラスチック・廃農薬は、適正に処理しましょう

JAひろしまでは、農家のみなさまから委任を受けて、農業用廃棄物を適正に処理する取り組みをしております。当日は、委任状に印鑑が必要です。必ず印鑑をご持参ください。また、処理料金をJAの口座振替で支払う場合は、通帳とお届け印鑑をご持参ください。

廃棄物を運搬する際は、車両へ「産業廃棄物運搬車」の表示と積載廃物の量・運搬先などを記入し書面を車両の左右へ張り付けてください。表示する書類などは、回収場所に用意しておりますので、ご利用ください。

回収日程

令和6年12月13日(金)・14日(土)
9時30分～15時00分

回収場所・問合せ先	対象地区
安芸津アグリセンター 東広島市安芸津町風早647-8 TEL (0846) 46-1017	安芸津町
川尻店 呉市川尻町西1丁目1-43 TEL (0823) 87-2931	川尻町
安浦店 呉市安浦町内海北2丁目4-3 TEL (0823) 84-2049	安浦町

回収する廃棄物の種類および料金（税込）

回収品目	内容	処理費用(税込)
廃プラスチック類	ハウスビニール・マルチ・肥料袋・アゼ波板・育苗箱	60円/kg
一般農薬	乳剤・水和剤・粉剤・粒剤	385円/kg
農薬の器	ポリ・ガラス瓶・紙袋	385円/kg
	金属缶・エアゾール缶(ガス抜き処理済み物)	550円/kg
特殊農薬	農薬で水銀・ヒ素等を含む特殊な品目 名称・種類等が不明の農薬	550円/kg

●特殊農薬として扱う品目

水銀を含む品目	水銀粉剤 セレサン粉剤 土壌消毒剤 ソイルシン、シントール、シミルトン 種子消毒剤 ウスブルン、ルベロン その他 水銀を含むもの
ヒ素を含む品目	シンモルキル粉剤、ネオアソジン粉剤、カスモン粉剤、カスモスミバール粉剤 その他 ヒ素を含むもの
チウラムを含む品目	チウラム水和剤、チウラム粉剤 忌避剤 キヒゲンセット、アンレス 種子消毒剤 ベンレートT水和剤、ヘルシードフロアブル その他 チウラムを含むもの
クロルピクリンを含むもの	クロルピクリン錠剤、クロルピクリン80、ドジョウピクリン、ドロクロル、クロルピクリン、CTテープ、サイロン(臭化メチル混合剤) その他 クロルピクリンを含む農薬
パラチオン(ホリドール)など	シマジン粒剤・シマジン水和剤

注意事項

回収場所へ処理品目を持込む際に必ず次の事項をお守りください。

- ①農業用の品目に限ります。(生活、家庭用の廃プラスチックは、対象外)
- ②農薬名の不明なものは、処理費用550円/kgいただきます。(特殊農薬扱い)
- ③回収物は、品目毎に梱包し名札を添付してください。
- ④回収物は、右の梱包方法を守り、名札を付けてください。

お問い合わせ先

JAひろしま芸南地域営農経済センター
(安芸津地区)
営農経済課 TEL (0846) 45-3360
(安浦・川尻地区)
安浦店 TEL (0823) 84-2049

肥料袋



一梱包10kgまでで結束してください!

アゼ波板



一梱包10kgまでで結束してください!

ビニールフィルム・マルチ等



一梱包15kgまでで結束してください!

農薬・空き容器関係



中身の見える袋で農薬(一般・特殊それぞれ)は乳剤・水和剤・粉剤・粒剤に、空容器はポリ・ガラス瓶・紙袋・金属缶に区分してください!